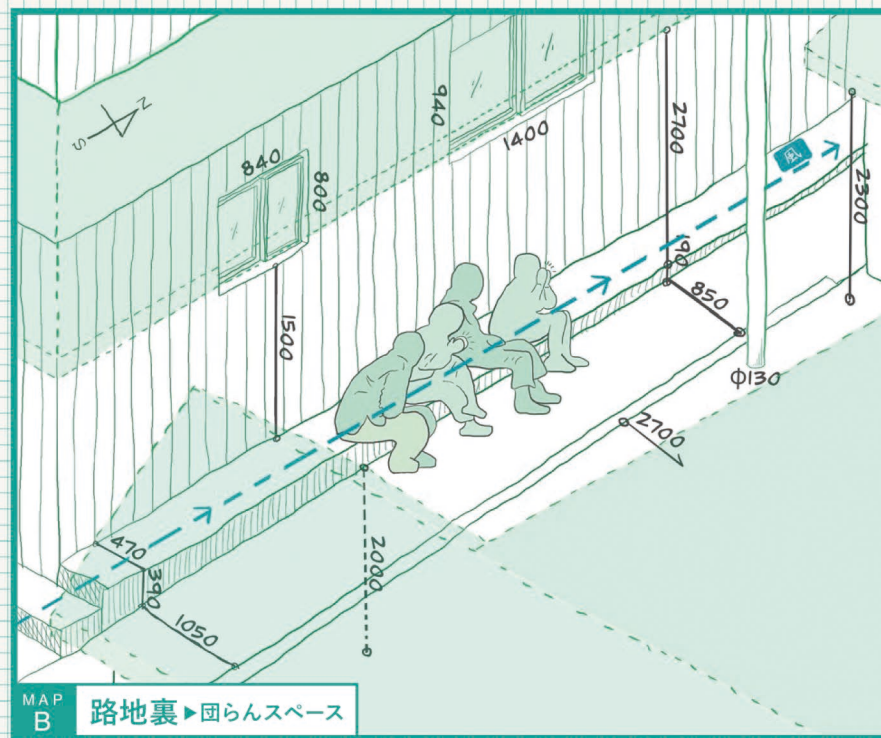




# 糠ぬか

## ReSEARCH of PLACES



糠地区袋町の路地裏にあるスペースが寄合所のように使われていることに気づいた。まち歩きイベントの下調べで訪れたこの場所。4月、暖かい日が続くようになると、奥様たちがお茶菓子を持ち寄ってそこで回らんしている。何やら楽しそうに話しているその光景があまりにも素敵で、そのまま勢いで輪の中に突撃し僕も飛び入りで参加させてもらった。通称「ババ会」という集まりで、夏には路地の隙間から通り抜ける涼しい風を浴び、皆で暑さを凌いでいるそうだ。3〜4年前から自然にひとり、またひとりと集まり、この路地裏の回らんは今もずっと続いている。

「今日は〇〇がいんねえ、どうしたんやろのお?」「さっき商店にいたじえ。今日は孫が遊びに来てるみてえで、デイサービスは休みでねえ。」この周辺は一人暮らしの人も多い。ここでの何気ない会話でも互いに日々の安否を確認し合い、それが地域にとって、ゆるくもありがたい見守りの目になっている。